



栄桜小中だより

京都市立栄桜小中学校
校長 山本 力也
☎075-574-7032
eio-c@edu.city.kyoto.jp

前期学校評価アンケート
～特別号～

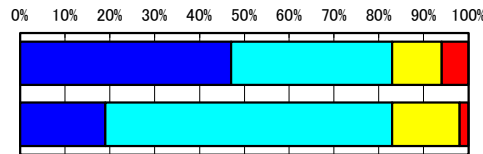
学校評価アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。児童生徒のアンケート結果にご家庭や地域の皆様からいただいたご意見を加え、考察をし、今後の教育活動の参考にさせていただきたいと考えています。今後とも、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



①学習理解

児童・生徒 授業の内容が よく分かる

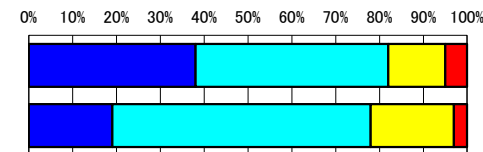
保護者 子どもは 授業の内容が
よく分かっている



②聞く力

児童・生徒 授業中 話をしっかりと
聞いている

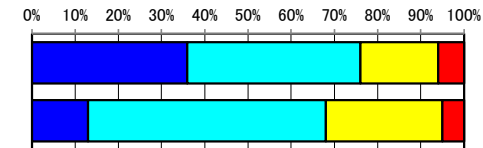
保護者 子どもは 授業中 話を
しっかりと聞いている



③話す力

児童・生徒 相手に分かるように
自分の思いや考えを 話している

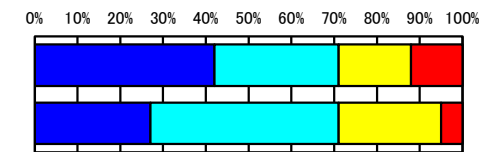
保護者 子どもは 相手に分かるように
自分の思いや考えを 話している



④家庭学習

児童・生徒 家で 宿題など 主体的に
学習をしている

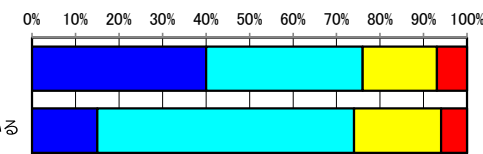
保護者 子どもは 家で 主体的に
宿題など 学習をしている



⑤粘り強さ

児童・生徒 目標(めあて)を決めて 最後まで
あきらめずに取り組んでいる

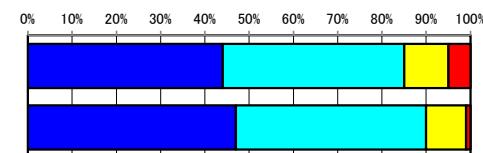
保護者 子どもは 目標(めあて)を決めて
最後まで あきらめずに取り組んでいる



⑥規範意識

児童・生徒 学校のきまりや社会のルールを
守っている

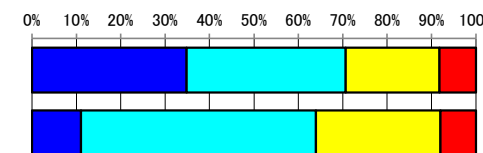
保護者 子どもは 学校のきまりや
社会のルールを 守っている



⑦チャレンジ

児童・生徒 見通しをもって計画し
いろいろなことに チャレンジしている

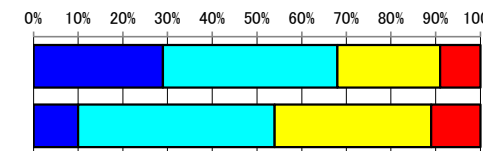
保護者 子どもは 見通しをもって計画し
いろいろなことに チャレンジしている



⑧言葉づかい

児童・生徒 ていねいな言葉づかいで
話している

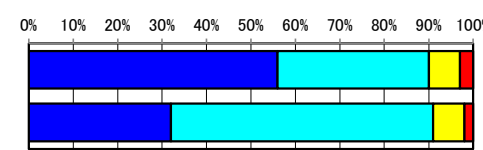
保護者 子どもは ていねいな言葉づかいで
話している



⑨仲間

児童・生徒 友達と協力して 仲良くしている

保護者 子どもは 友達と協力して
仲良くしている



よかったところ(成果)

⑨ 仲間 ⑩ 人権意識

上記の項目では、児童生徒、保護者ともに、「そう思う」「大体そう思う」の回答が90%に達しました。

学校生活の中で、自ら課題を見つけ、友だちと協働的に取り組む姿勢を認めていくことで、新たな仲間が増えたり自分も友達も大切にすることができると考えています。そして、これからの社会で必要とされる資質・能力の育成を目指しています。

① 学習理解 ⑥ 規範意識

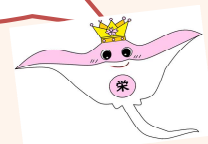
⑬ 相談 ⑭ 楽しい学校

についても、児童生徒、保護者ともに80%以上の肯定的な回答がありました。学校生活を楽しく過ごせていることは素晴らしいことだと思います。

また、子どもたちに「わかる」「できる」という自信をもたせ、学習への意欲を育てながら、ルールを守り安心して学習に集中できるような環境整備を意識し、主体的・対話的で深い学びを意識した授業づくりに励みます。

そして、児童生徒一人一人の様子を注意深く観察し、不安や悩みに寄り添いながら、来るべき進路に向けて安心して過ごせる環境を作っていくと考えています。

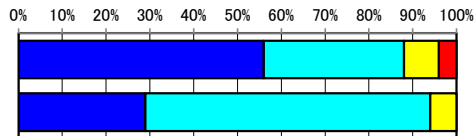
学校教育目標
『未来を創る 花が咲く』



⑩人権意識

児童・生徒 自分や友達の良さに気付き
自分も友達も大切にしている

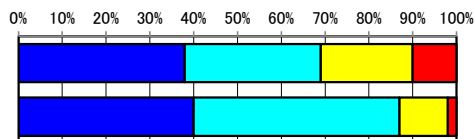
保護者 子どもは 自分や友達の良さに気付き
自分も友達も大切にしている



⑪生活習慣

児童・生徒 早ね、早起き、朝ごはんなど
規則正しい生活をしている

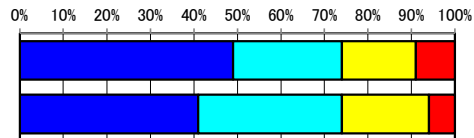
保護者 子どもは 早寝、早起き、朝ごはんなど
規則正しい生活をしている



⑫運動

児童・生徒 外遊び、スポーツなどで
体をよく動かしている

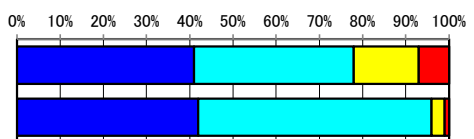
保護者 子どもは 外遊び、スポーツなどで
体をよく動かしている



⑬安全

児童・生徒 安全に気を付けて 生活している

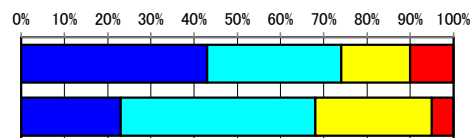
保護者 子どもは 安全に気を付けて
生活している



⑭情報モラル

児童・生徒 インターネットを利用するときは
使い過ぎに注意している

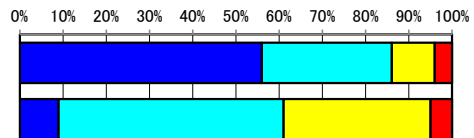
保護者 子どもは インターネットを過度
または不適切に使わないようにしている



⑮地域への愛着

児童・生徒 自分が住んでいる地域のことを
誇れる場所だと 感じている

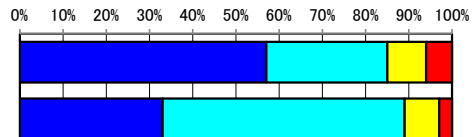
保護者 子どもは 自分が住んでいる
地域のことを誇れる場所だと感じている



⑯相談

児童・生徒 先生は 困ったときに 相談に
のってくれる

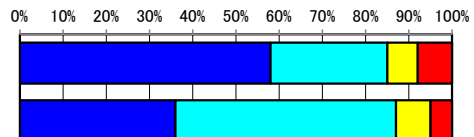
保護者 教職員は 子どもが困ったときに
親身になって 相談に のってくれる



⑰楽しい学校

児童・生徒 学校生活は楽しい。

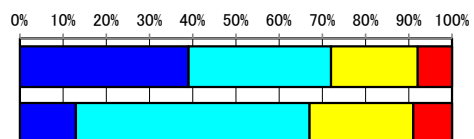
保護者 子どもは、学校生活を楽しんでいる。



⑱あいさつ

児童・生徒 誰に対しても 自ら 元気よく
あいさつしている

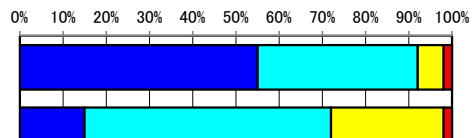
保護者 子どもは 誰に対しても 自ら
元気よく あいさつしている



⑲ものを大切に使うこと

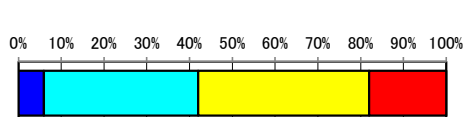
児童・生徒 自分の物や みんなの物を
大切に使っている

保護者 子どもは 自分の物や みんなの物を
大切に使っている



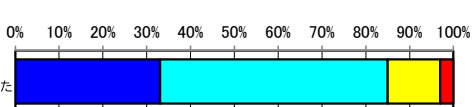
⑳行事への参加

保護者 子どもは PTA行事や地域の行事へ
積極的に 参加している



㉑情報発信・連携

保護者 学校は HPやお便りなどで 児童生徒の様子を伝えたり
家庭への連絡を 積極的に行っている



今後の課題

以下の3項目については、「そう思う」「大体そう思う」の回答状況において、児童生徒と保護者の間に意識の「開き」が見られたり、児童生徒と保護者とも70%以下の回答となっていました。

③ 伝える力 ⑧言葉づかい

⑪ 生活習慣 ⑲ものを大切につかうこと

③ 児童生徒は、自分の思いや考えを話すことができているようです。しかしながら、保護者にはその様子が伝わっていないようです。授業参観や家庭学習、学校HP等を通して児童生徒の頑張りを伝えていけるよう努力していきます。

⑧ 児童生徒、保護者ともに肯定的な回答が70%を下回りました。「～です」「～ます」のように、ていねいな言葉づかいが習慣となるように、教職員がよい手本を見せるなどの働きかけを続けていきます。

⑪ 「早寝、早起き、朝ごはん」は、元気に一日を過ごすための基盤となるものだと考えます。児童生徒の肯定的な回答が70%を下回っていることを踏まえ、教育相談等を通して児童生徒の方に働きかけをしていきたいと考えています。

⑲ 「もの」を大切に使うことができれば、自分も周りの人も大切にすることができます。家庭とも連携して声かけを継続していきます。



【保護者・地域の方々より】（一部抜粋）

- ・学校の内外の子どもたちの行動をもっと先生方や地域の方々が気を付けてあげられる新しい学校に育って欲しいと思う。
- ・あいさつ（声かけ）するも返答がないときもあるが、少しずつあいさつする子どもたちが増えてきている。
- ・登校班では、上級生が下級生を気に留めてゆっくり歩いている姿がある。ただし、並んで歩くことができていない班もある。安全第一を意識してこれからも声かけを継続していきます。